2026年11月1日現在

回復期リハビリテーション病棟入院料にかかる院内掲示

Ⅰ．退棟患者数

（2026年８月～10月）

①	回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	85 人
②	①のうち、回復期リハビリテーションを要する状態の患	85 人

③	②の状態患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後	30	35.3%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は２肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	34	40.0%
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	1	1.2%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0	0.0%
5	股関節又は膝関節の置換後の状態	19	22.4%
6	②～⑥に準ずるもの	1	1.2%

Ⅱ．実績指数（前月までの６ヶ月間）

（2026年５月～10月）

④	実績指数（⑥／⑦）	46.6 点
⑤	実績指数の計算対象とした患者数	120 名
⑥	⑤の患者の退院時のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和	2,124 点
⑦	⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和	45.6

$$\text{実績指数} = \frac{\text{⑥ FIM運動項目の得点　退棟時 − 入棟時（対象患者の合計）}}{\text{⑦ 在棟日数÷入棟時の状態での算定日数上限（対象患者の合計）}}$$

診療報酬関連掲示